

## &lt;通行止め期間中のご利用について&gt;

## ① 通常以上の渋滞が予想されます。

通行止め期間中は、首都高速道路および通行止め区間周辺の一般道路において、通常以上の渋滞・混雑が予想されます。そのため、予定の変更が可能な場合は、お出かけする日にちの変更など、渋滞・混雑緩和へのご協力をお願いします。また、東京・千葉方面から羽田空港など横浜方面に向かわれる際には、電車などの公共交通機関をご利用いただくなどのご検討をお願いします。

## ② 首都高をご利用の際は、渋滞回避についてご検討をお願いします。

通行止め期間中、首都高をご利用の際は、事前に交通状況をご確認の上、混雑時間を避けるなど、渋滞回避についてご検討をお願いします。また、時間に余裕をもってご利用いただきますようお願いします。



③ う回ルートのご利用をお願いします。

横浜方面に向かわれる方は、湾岸線のご利用をお願いします。また、芝浦（下）入口が合わせて通行止めとなるため、周辺入口のご利用をお願いいたします。



④ お客様への情報提供

通行止めの詳細情報や渋滞予測等については、東品川桟橋・鮫洲埋立部リニューアル特設サイトで随時お知らせします。[\(https://www.shutoko.jp/ss/higashishinagawa/\)](https://www.shutoko.jp/ss/higashishinagawa/)

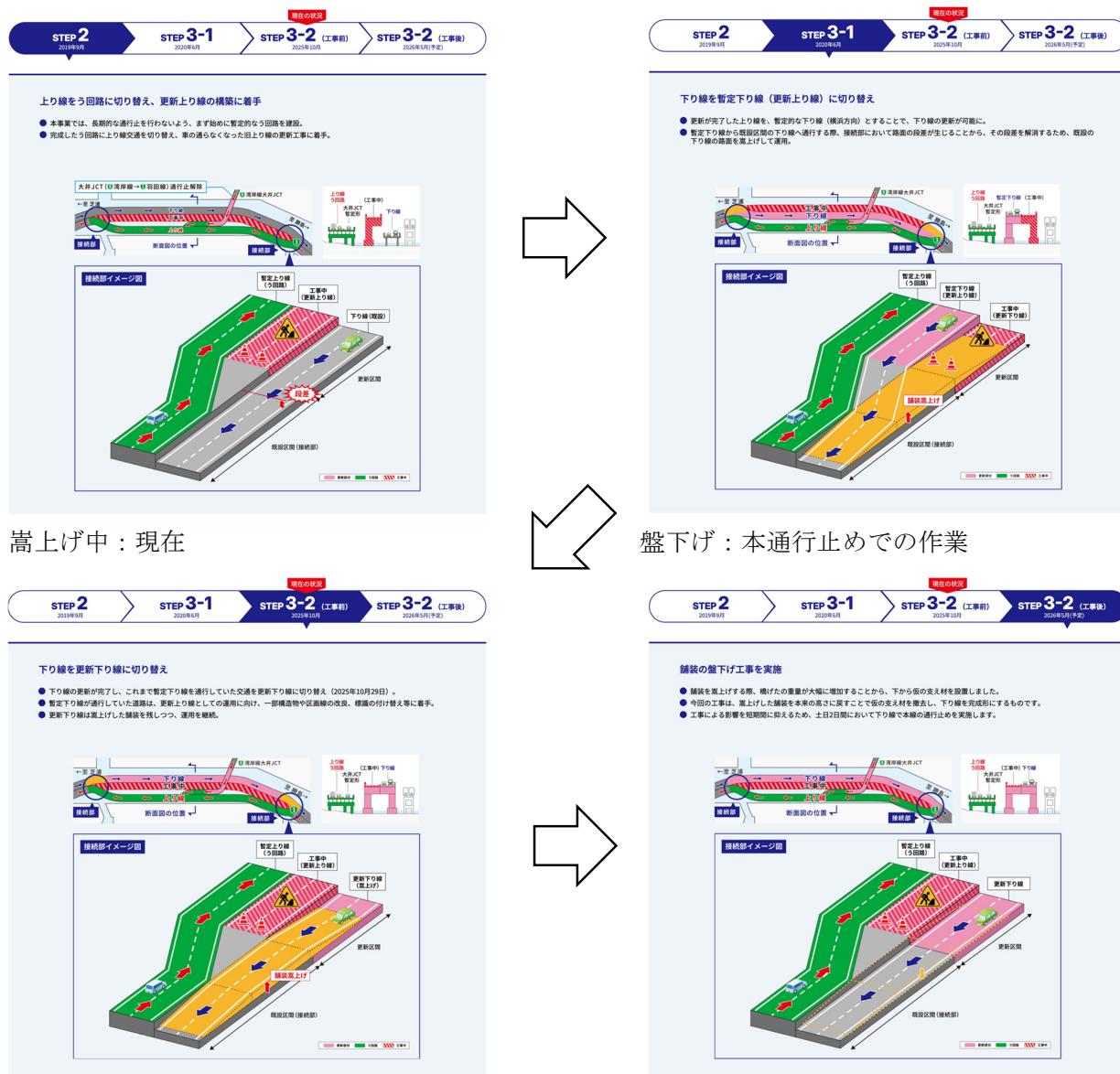
また、パーキングエリア等におけるリーフレットの配布や、高速上の横断幕および文字情報板等、さまざまな広報媒体を用いて多くのお客様へ情報発信いたします。

(参考)

## 【通行止め時の工事内容】

- これまで、羽田線（下り）は更新が完了した将来の羽田線（上り）を暫定的に利用し、運用しておりました。
- 暫定運用にあたり、既設の羽田線（下り）と更新した羽田線（上り）を接続する必要があり、構造的な理由から高さ処理のため、舗装の嵩上げを行っています。
- 2025年10月29日に更新下り線が完成したことに伴い、羽田線（下り）の交通へ再び切り替え運用しております。
- 切替に伴い、不要となった舗装を撤去（盤下げ）する必要があります、この作業のため、本線の通行止めを実施いたします。

## 【施工ステップ】



## 【①羽田線（東品川桟橋・鮫洲埋立部）更新事業の概要】

### ■経緯

①羽田線（東品川桟橋・鮫洲埋立部）は、1964（昭和39）年の東京オリンピック開催等の社会的要請から、用地買収が必要ない海上部に建設され、1963（昭和38）年の開通から50年以上が経過しました。

日々、点検・補修を行っていますが、1日平均約7万台の利用がなされている過酷な使用状況や京浜運河内の海面と高速道路構造物が極めて近い等の激しい腐食環境などから、コンクリートの剥離や鉄筋の腐食等の損傷が多数発生しており、長期的な安全性を確保する観点から、道路構造物の更新（造り替え）が必要となりました。

そのため、この区間を長期耐久性・維持管理性・走行安全性に優れた構造に造り替えていきます。

### ■事業箇所



### ■1号羽田線（東品川桟橋）損傷状況

コンクリート床板の損傷



コンクリート剥離・鉄筋腐食

主桁の損傷

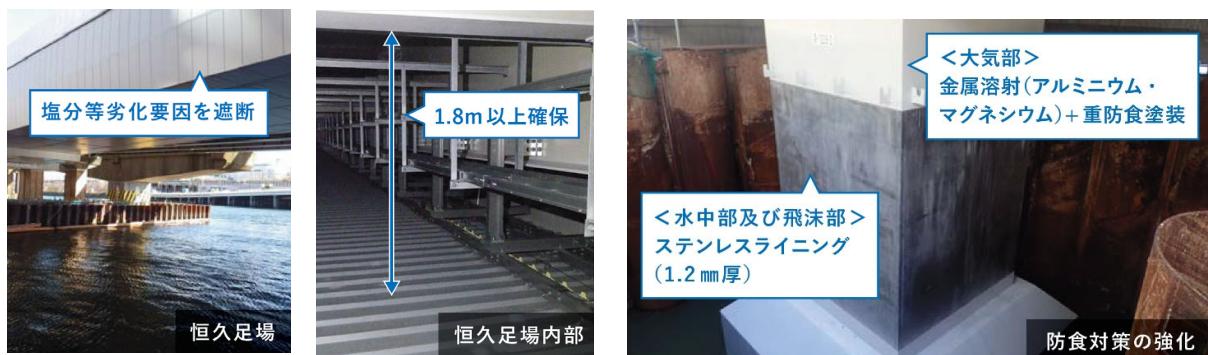
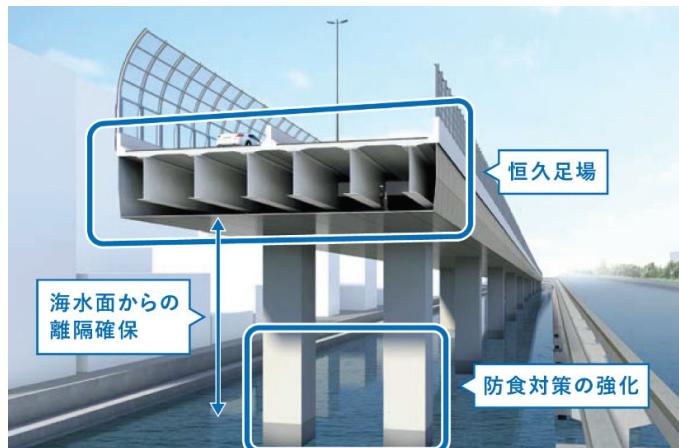


コンクリート剥離・鉄筋腐食

## ■事業内容

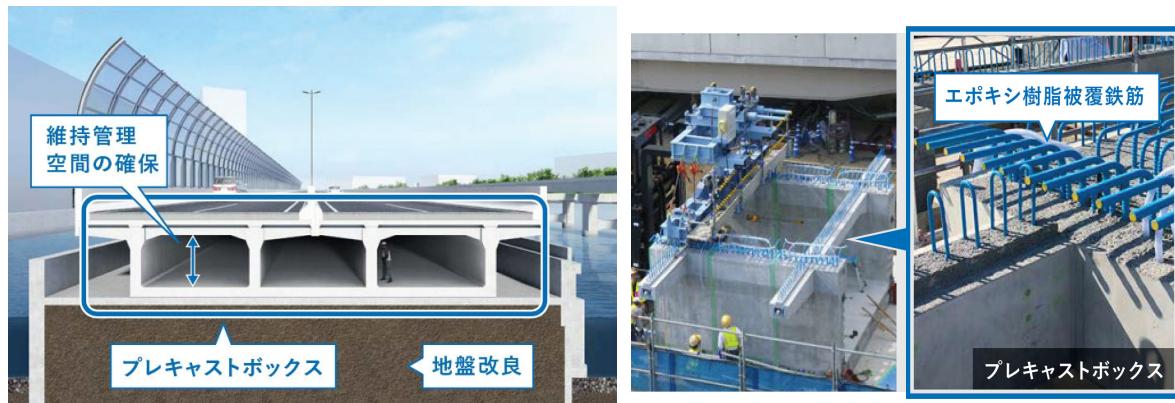
### 東品川桟橋部区間

- ・海水面から一定程度離れた高架構造に更新します。
- ・景観性に配慮した常設の足場（恒久足場）を設置し、維持管理性に配慮しています。
- ・橋脚の防食対策を実施し、腐食損傷に対する長期耐久性を確保します。



### 鮫洲埋立部区間

- ・中空のプレキャストボックス構造を採用し、耐久性・維持管理性の向上を図ります。
- ・エポキシ樹脂で被覆した鉄筋を採用し、コンクリートの耐久性向上を図ります。



## 【1号羽田線（東品川桟橋・鮫洲埋立部）更新事業の進め方】

- 更新に際しては、施工時の交通影響を最小限に抑えるため、う回路を設置し、可能な限り通行止めをすることなく、段階的に交通を切り替えながら造り替えていきます。
- 1号羽田線（下り）は、2020年6月に将来上り線となる更新上り線に交通を切り替え、旧下り線を撤去、将来下り線となる更新下り線の工事を進めてきました。
- 更新下り線の完成に伴い、2025年10月29日（水）に1号羽田線（下り）の交通を更新線に切り替えました。
- 1号羽田線（下り）の交通切り替え後は、1号羽田線（上り）の更新線への切り替えに向け、引き続き工事を進めております。

## 【1号羽田線（東品川桟橋・鮫洲埋立部）更新事業 施工ステップ】

